

三世交代全国ゲートボール大会

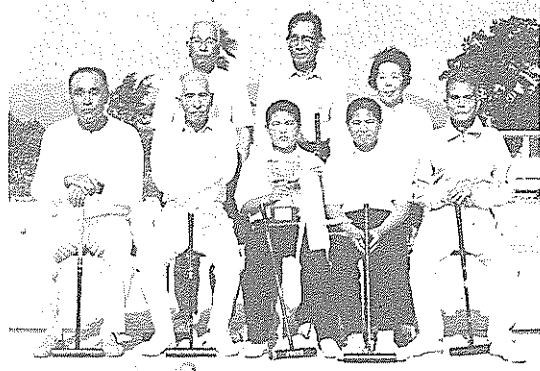
県代表に◇◇

南国ブルーバード

第二回「内閣総理大臣杯三世交代全国ゲートボール大会」が、日本青年会議所の主催により来る七月二十八日、東京駒沢競技場において、全国各府県代表五十チームの精鋭が参加し、日本一を目指して華々しく競技が展開されます。高知県代表として、県予選に見事優勝した我が南国ブルーバードチームが出場します。

今年の県予選は四月二十九日、高知市営補助グラウンドで、高知県七つの青年会議所ブロックから選ばれた十九チームによって行われ

ました。南国市からは、昨年度優勝の岡豊チームと南国ブルーバードが出場しました。我が南国両チームは断然強く、二ヶタ対一ヶタの圧倒的強さで次々と強敵をなぎ倒し、ついに南国両チームの決勝戦となりました。両チームは五分五分の実力で大接戦でした。試合終了五分前までは、岡豊チームが二点リードしていましたが、ブルーバードの追い込み、ものすごく、竹内潤子選手が三ゲートを二つ抜かして同点。さらに中学一年生の浜田



南国ブルーバードチームの皆さん

アフリカに病院を

子ども会が募金活動

アフリカに子供の病院を建てよう——と、全国子ども会連合会が募金活動を展開中の六月二十三日、後免野田小学校下の駅前さくら子供会のメンバー十五人が、駅前ショッピングセンターで街頭募金を行いました。子供たちは、手作りのプラカードやポスト

ーをつけ、「難民の子供たちのために、募金をお願いします」と、元気な声で呼び掛けました。そして午後四時、約四時間にわたって集めた浄財ですつしり重くなった二つの募金箱は、子供たちから県子ども会連合会に手渡されました。なお、この募金活動は八月末をめどに各地区の子ども会でも進められます。

青い鳥(幸福)であり、四万七千の市民、八十万の県民もその活躍を期待しています。うんと頑張ってください。

第一回県代表岡豊チーム 監督 高橋増治



元気な声で募金を呼び掛ける子供たち

